

医療

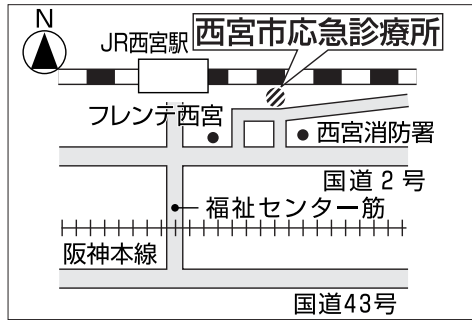


年末年始に開所する医療機関などは次のとおりです。受診するときは、健康保険証や福祉医療受給者証などを忘れずに持参してください。

《診療機関》

●西宮市応急診療所

内科、小児科▽年末年始：12月29日～1月3日の午前9時～午後5時



《電話相談》

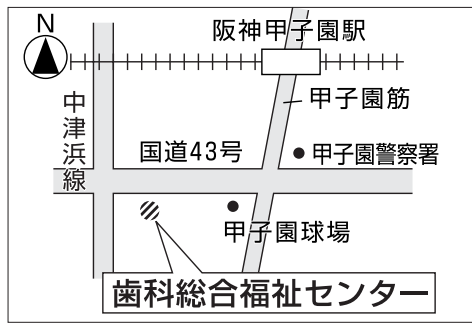
子どもの急な病気、けがなどの相談に看護師(必要に応じて医師)が電話で対応します。



●**無料歯科健康相談** 12月13・20日、来年1月10・24日の午後2時～4時半に歯科総合福祉センターで。対象は40歳以上。小学生以下対象の健診などもあり。申込は歯科総合福祉センター(0798・41・2031)へ

●休日歯科診療

歯科総合福祉センターで▽年末年始：12月29日～1月3日の午前9時～午後11時半と午後1時～2時半に受付▽通常：日曜・祝日の午前9時～11時半と午後1時～2時半に受付



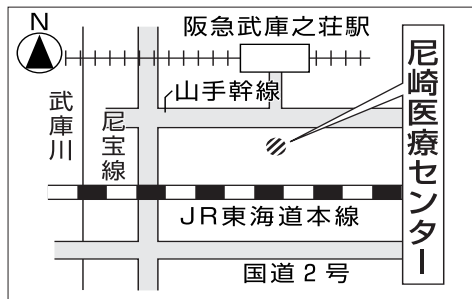
○兵庫県小児救急医療電話相談

電話番号は《#8000》です。ただし、ダイヤル回線、市外局番が「06・1072」のブッシュホン回線、IP電話からは「078・731・8800」へ。

【受付日時】月曜～土曜：午後6時～午前0時▽日曜、祝日、年末年始(12月29日、年末年始(12月29日～1月3日))：午前0時～

●尼崎医療センター

眼科、耳鼻いんこう科▽年末年始：12月29日～1月3日の午前9時～翌朝6時に受付▽通常：日曜・祝日の午前9時～午後4時、土曜(耳鼻いんこう科のみ)の午後6時～8時に受付



○阪神南園域小児救急医療電話相談

電話番号は《06・6436・9988》です。

【受付日時】月曜～金曜：午後9時～午前0時▽土・日曜、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)：午後4時～午前0時

公営企業の業務状況

●中央病院事業

	《19年度決算》	《18年度決算》
年間入院患者	5万8785人	5万4284人
1日平均入院患者	160.6人	148.7人
年間外来患者	13万6063人	14万6346人
1日平均外来患者	555.4人	597.3人
事業収益	47億334万円	47億2720万円
事業費用	52億4534万円	52億4689万円
	《20年度 上半期》	《19年度 上半期》
延べ入院患者	2万7491人	2万9451人
1日平均入院患者	150.2人	160.9人
延べ外来患者	6万2338人	6万9658人
1日平均外来患者	498.7人	561.8人
事業収益	24億7800万円	25億1566万円
事業費用	25億2240万円	24億4115万円

●水道事業

	《19年度決算》	《18年度決算》
給水戸数	21万7463戸	21万4532戸
給水人口	47万6195人	47万2347人
総配水量	5830万4390m ³	5768万7510m ³
1日平均配水量	15万9302m ³	15万8048m ³
事業収益	99億9016万円	101億119万円
事業費用	95億36万円	96億9118万円
	《20年度 上半期》	《19年度 上半期》
給水戸数	21万8870戸	21万5982戸
給水人口	47万8906人	47万6181人
総配水量	2936万4180m ³	2958万3930m ³
1日平均配水量	16万460m ³	16万1661m ³
事業収益	50億6721万円	51億4084万円
事業費用	47億34万円	46億5945万円

●工業用水道事業

	《19年度決算》	《18年度決算》
給水事業所数	53所	53所
1日契約水量	3万5226m ³	3万5238m ³
総配水量	724万3440m ³	728万4140m ³
1日平均配水量	1万9791m ³	1万9957m ³
事業収益	5億6366万円	5億6078万円
事業費用	4億5755万円	4億6368万円
	《20年度 上半期》	《19年度 上半期》
給水事業所数	53所	53所
1日契約水量	3万5226m ³	3万5226m ³
総配水量	371万9540m ³	371万6330m ³
1日平均配水量	2万325m ³	2万308m ³
事業収益	2億9560万円	2億9444万円
事業費用	2億7540万円	2億5677万円

●下水道事業

	《19年度決算》	《18年度決算》
処理面積	4763ha	4763ha
年間処理水量	7208万3865m ³	7208万3865m ³
1日平均処理水量	19万6950m ³	19万6950m ³
事業収益	113億9825万円	113億9825万円
事業費用	111億1641万円	111億1641万円
	《20年度 上半期》	《19年度 上半期》
処理面積	4768ha	4755ha
処理水量	3869万2535m ³	3752万5096m ³
1日平均処理水量	21万1435m ³	20万5055m ³
事業収益	52億9802万円	54億6717万円
事業費用	54億5082万円	55億8931万円

*19年度から地方公営企業法の一部(財務規定等)を適用し、公営企業会計になりました

平成20年度上半期

財政事情を公表します

市は、財政事情を公表し、収支の状況や財産の状況をお知らせしています。今回は平成20年度上半期(20年4月1日～9月30日)の状況について、概要を公表します。また市立中央病院など公営企業の業務状況もあわせて公表します。

- 【問合せ先】(市外局番は《0798》です)
- ◆一般会計・特別会計について
 - ▷ 財政課(35・3414)
 - ◆中央病院事業について
 - ▷ 中央病院総務グループ(64・1515)
 - ◆水道事業・工業用水道事業について
 - ▷ 水道局財務グループ(32・2211)
 - ◆下水道事業について
 - ▷ 経営管理課(35・3652)

平成20年度上半期(20年9月30日現在)における予算額とその執行状況は、下表「予算現額および収入・支出の状況」のとおりです。予算現額は、一般会計が1556億589万円(前年度からの繰越分4億5579万円含む)、13ある特別会計が738億9202万円で、合計2294億9791万円です。当初予算から11億6576万円を増額補正しています。また、予算に対する収入率および支出の執行率は、一般会計で収入47.9%、支出41.4%、特別会計を含む合計では収入43.7%、支出42.1%になっています。

《予算現額および収入・支出の状況》

(平成20年9月30日現在)

区分	予算現額 ①	収入済額 ②	収入率 ②/①	支出済額 ③	執行率 ③/①
会計					
一般会計	1556億589万円	744億6778万円	47.9%	644億5304万円	41.4%
特別会計(13会計)	738億9202万円	258億4553万円	35.0%	322億5411万円	43.7%
国民健康保険	388億9831万円	126億9659万円	32.6%	180億528万円	46.3%
介護保険	213億1640万円	78億9285万円	37.0%	84億1813万円	39.5%
老人保健医療事業	55億8971万円	27億4239万円	49.1%	30億1358万円	53.9%
後期高齢者医療事業	49億5165万円	17億3223万円	35.0%	16億9711万円	34.3%
集合支払費	20億2697万円	6億335万円	29.8%	8億5299万円	42.1%
食肉センター	3億2785万円	6459万円	19.7%	1億838万円	33.1%
公共用地買収事業	2億9834万円	69万円	0.2%	5316万円	17.8%
区画整理清算費	2億2001万円	260万円	1.2%	0万円	0.0%
その他5会計	2億6278万円	1億1024万円	42.0%	1億548万円	40.1%
合計	2294億9791万円	1003億1331万円	43.7%	967億715万円	42.1%

《市債、公有財産などの状況》(平成20年9月30日現在)

◆市債(借金)の残高

区分	金額
一般会計	1947億3353万円
特別会計(公共用地買収事業など)	9億1407万円
合計	1956億4760万円

※市民1人あたり…40万8400円(20年9月30日現在の推計人口で算定)

◆一時借入金等の状況 借入金なし

◆公有財産の状況

土地 4921億6631万円	建物 2563億5617万円	有価証券など 140億6304万円
912万6114m ²	153万2796m ²	

平成19年度決算の概要については、本紙10月25日号に掲載したとおり、市の収支は改善の傾向を示しており、財政健全化法に基づき初めて公表した4つの健全化判断比率も、おおむね良好な状況にあります。しかし、このたびの金融危機による世界経済の減速を受け、国内の景気が後退局面に入るなど、市財政への影響が懸念されます。市としては、今後とも経済情勢の推移を注意深く見守りながら、引き続き財政の健全化に向けた取り組みを進めます。